

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) 19時00～21時30分		
市町村名	穂高町	グループ名	2
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

～自己紹介～

- ・ 進行方法についての意見
- ・ 新しく住民になった者は責任ある発言がはたしてできるのか。
新住民、旧住民の区別なしの討論をして欲しい。
道路についての話し合いをしたい。
- ・ 山ろく線の車の増加、高速化の対策が必要である。
- ・ 車が増えるから道を増やせばいいのか疑問。
- ・ 病院に行く道を作るお金で、各地区に病院を作ってはどうか。
- ・ 渋滞とは感じない。
- ・ 道路を作ると日帰り客や通過する客が増えてしまう。
- ・ 既存の道路を活用というあいまいな表現
- ・ 建築財源・・・1km50億円、100km作るのに何十年もかかる。
- ・ ルートそれぞれに問題がある
- ・ 構造面
- ・ 安全な道路・・・地震が起きた時の災害
- ・ 今までの計画を変えてゆく勇氣・・・長い目で見た展望
- ・ 高規格道路 伊那～木曽 現状は山あいコンクリートのかたまり
- ・ 計画・・・今ある道路にお金をかけて整備することの方が大事
- ・ 高規格道路とはどういうものか-----説明(県)
- ・ 30年前の計画ができた段階と現状がだいぶ違ってきている。
- ・ 町の商店にもっと活性化してほしい。道路ができてでも活性化にはならない
- ・ コンクリートの建物が増えると温暖化がすすむ
- ・ 文明の発展には自然破壊が必要というが、十分破壊しつくしたではないか。
- ・ 通学路の整備をしてほしい(積雪期の歩行部分や側溝の危険性)
- ・ 町を分断する道路はいらない
- ・ 北部の山村では不便を感じながらも住んでいる人たち 自分自身の矛盾
- ・ 他市町村の意見も聞きたい
- ・ 突然 計画をきいて驚いている
- ・ 自然保護
- ・ 実際の計画は進んでいる。中止はむずかしい
- ・ 賛成・反対の意見を出し合ってはどうか・・・議論の場がほしい

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) 19時00～21時30分		
市町村名	穂高町	グループ名	2
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- ・ルート 波田～糸魚川には反対(道路としての役割、技術的に)
- ・あづみ野国定公園を通る道路の発想 議員
- ・広い視野で検討をする必要があるー北部
- ・昨年度の説明と違っている(安曇野公園) の説明
- ・ルートを変えればよいという意見はおかしい
- ・この会の意義に疑問を感じる
- ・このメンバーが固定するのはおかしい 広い地域の意見交流が必要
- ・生活しやすい という視点で考えていきたい

次回 進め方

- ・同じメンバーでやるのはおかしい
 - ・固定化してほしくない
 - ・いろんな人 いろんな地域の意見をききたい
- 県 あくまでこのメンバーで何回か開催してほしい

Q. グループの意見はちゃんと反映してもらえるのか

県 反映します

次回の開催 10/3(水) 7:00 会議室(町民会館)

高規格道路建設に対して

- ・疑問・反対意見が多かった

意見交換会のすすめ方に対して

- ・意見・要望 ・ 他市町村も含めた広い地域での意見交流を望む
- ・メンバーを固定化しない、希望者はいつでも参加できるようにしてほしい

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) 19時40～		
市町村名	穂高町	グループ名	2
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- ・最初に自己紹介をした。(意見を述べる人が多い)
- ・穂高町に永く住んでいる方、最近引っ越してきた方、いろいろいる。
- ・穂高町に対する思い～特に「自然」を～大切に感じている方が多い。
- ・みんなの意見を聞かなければいけない。
- ・賛成・反対の意見をどう述べてゆくかが課題ではないか
- ・“議論”を述べたい
- ・氏 みなさんの住んでいる年数は何年ですか？
私は70年穂高町に住んでいる。みなさんの多くが最近引っ越してきた方ではないでしょうか？
- ・もう少し、町民、住民として“安曇野”を“きれいなもの”としてだけでなく“人とのつながりをきちっと持った中で意見を言ってくださいね。
- ・私は越えてきてまだ3年ですが、こちらに来て地域の方に大変感謝しているし仲もいいです。
- ・「穂高町」をどうこうという論議ではなく、“道路”について語りませんか
- ・破壊をくり返してきたけれど、どこまでやっているのか。
- ・減反は自然破壊だと思う。
- ・農道も、特に山ろく線もみんな高速で走って農作業ができない。
- ・もっと、子供達の為には高速道路をつくるのではなく、環境教育が必要ではないか
- ・地域には道路は十分で、もっと病院とかをつくるお金とかにまわした方がいいのではないか
- ・道路に使うお金は違う方へまわした方がいい
- ・高規格道路とはどんな道路なんですか
- ・今現在計画は4本ですが、今現在工事が行われているのは伊那木曾連絡道路です。(豊建説明)
- ・町の商店が活気がないので、観光客に来てもらってお金を落としてもらうにも、町の活性化にお金を使った方がいい
- ・子供(小学生)が道を通るのに非常にきけんです。まずは、こういった身近な道路の整備が必要ではないでしょうか。
- ・糸魚川まで十分はやく行けるし、何十億円
- ・みんなで意見を言ってまちがえた事を認めて変えてゆこう、という意識がすごく大切だと思うし、本当にこれは未来を生きる子供達に必要なという観点が必要ではないでしょうか
- ・ばく大なお金を使って、遠くの人を近くに作るのではなく、地域の社会はすごくじつは遠くなってしまっているから、もっと身近な社会を考える時代ではないでしょうか
- ・今ある道路を改良していけば、高規格道路はいらないと思う
- ・税金を使うんだったらもっと福祉
- ・子供にとって大切なカブトムシがとれる森を道路をつくる為にこわすのではなく、残したい。
- ・町が分断されるような道をつくってほしくない

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 18日(火) 19時00~21時30分		
市町村名	穂高町	グループ名	2
メンバー	(:司会、 :記録者)		

- ・この高規格道路に対する意見は、地域によって例えば小谷村、白馬村、豊科町等で賛成が多かったり関心がなかったりと、さまざまなので、穂高町の人にはどうも反対の人が多いうのだ
- ・高規格道路の計画はかなり進んでいるので、「反対」とであるという意見を、どうやって示していくのが、私の課題だし、みなさんといっしょに考えたい
- ・現在の調査区間についての公共性が非常に低いので、反対です。
- ・国営公園ができるので、道路事業が持ってきやすいという変な構図があり、議員らは予算を持って来たがっている
- ・糸魚川 白馬ルートはフォッサマグナに位置し、技術的に不可能だし、調査区間として楽な堀金・大町間を選ぶというのは大変疑問である。
- ・オリンピックを経て、十分道路は整備されたのではないのでしょうか。
- ・やるのであれば、北の北陸、糸魚川をどうやってつなぐのか、その技術的根拠が明確でない限り、その先の計画は進めるべきでない
- ・国営公園の為に調査したはずなのに、今回の説明書では(8番)に記載があるが、そういった事は書かれていないし、問題がすりかえられている
- ・こういった事が一番おかしい
- ・意見の集約のし方が、良くないのではないか
- ・ここで、いくら意見を言っても、計画には反映されないし、結局県が意見をまとめて、集約してしまうのではないか。
- ・県が、このメンバーで次の会もやるというのは、おかしい。なぜなら、北の方に住む人、南に住む人、町単位ではどうにも意見を言い合っても仕方がない
- ・町の議会が全員賛成している事実の中で、我々の意見は本当に届くのだろうか。疑問である
- ・連絡道路なのだから、北と南と意見交換しないと、“道路”はつながっているのだから、話がしたい

話はまとまりませんが、結論として、次回はどうしましょうか。

- ・同じメンバーで次もやるという事は、今日初めて聞いたし、同じメンバーでやっても意味がないし、後から参加したい人が入れないのではないか。
- ・県の方のやり方はおかしい

ずっとこのメンバーでやるというのは、何の解決策にも結びつかずここで出された意見がどう生かされるのか疑問。。 今日結論

- ・次にやっても意味がないと思う。

反対意見があつたのでした